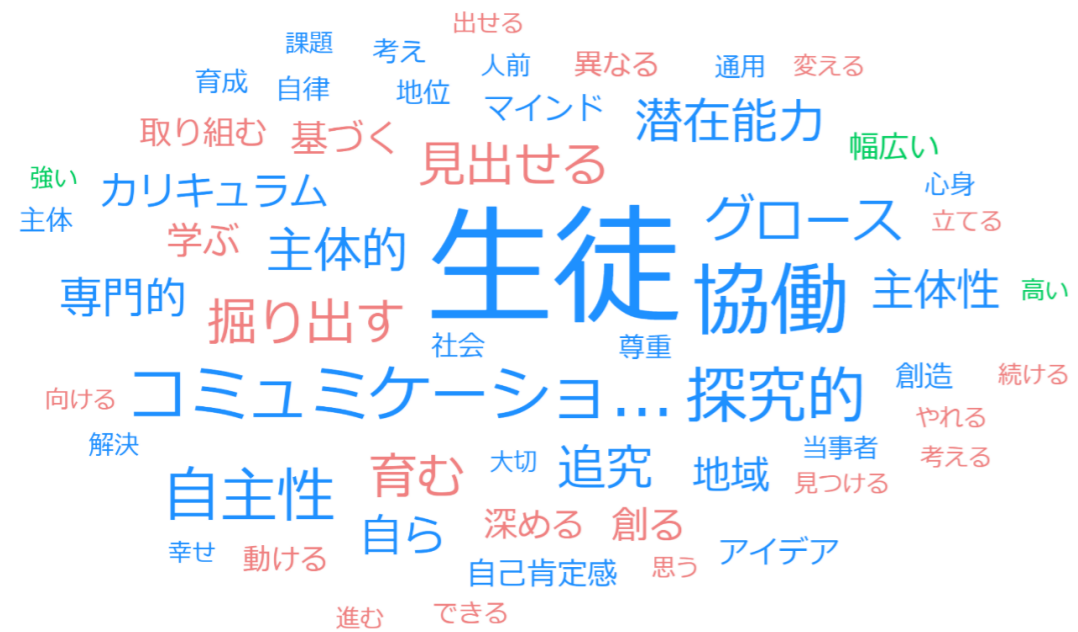


第4回塩尻総合学科新校再編実施計画懇話会グループワークまとめ（グループ別）

	①こんな生徒を育てたい	②目指す学校像	③生徒がどんなことができる学校にしたいか
A	<ul style="list-style-type: none"> 話を聞くことができる ・ アイディアが出せる 社会に貢献できる ・ メンタルを強く ・ 行動力と発想力 	<ul style="list-style-type: none"> 頑張りたいことを語れる学校 良識や思いやりを育てられる学校 やりたいことをやれる「環境・時間」を確保した学校 	<ul style="list-style-type: none"> この学校で学びたいという魅力を持った学校 総合学科発表会のテーマを選ぶだけでなく、自分で決められるなど幅を持った学校
B	<ul style="list-style-type: none"> 探究的に学べる生徒 社会を変えるために学び地域の課題を解決できる生徒 地域との関わりを大切にできる生徒 大学生のような主体性・自主性のある生徒 <p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体性・自主性を持ち地域と関わり、地域の課題を見つけ解決できる生徒 	<ul style="list-style-type: none"> 多様性を受け入れる学校 自己実現ができる学校 自然環境と社会科学を融合できる学校 様々なことを学び、生徒自身が主体的に考えることができる学校 原点に戻り、進学にこだわらないやりたいことのできる学校 <p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様なニーズに応えられ、生徒自身が主体で何でも学べる学校 	<ul style="list-style-type: none"> 地域に貢献できる生徒 サポートしたい学校 社会と結合できる学校 地域と繋がりのある学校 <p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域と繋がりがや関わりのある学校。具体的に今シオジリにあるぶどうとワイン、デジタルの先駆けのエプソンと関わる学校
C	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション能力が高い生徒・創造力のある生徒 <p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の課題を見つけ、主体的に解決することができる生徒 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の学びたいことを専門的に学び深めることができる学校 自分の考えを自ら発言できる学校 	<ul style="list-style-type: none"> 「行きたい」と思える学校 校則は生徒が作ることができる学校
D	<ul style="list-style-type: none"> 自分の意見が言える人間の育成 幅広く学び体験する中から、自分のやりたいことを見つけ、とことん追究する生徒 <p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校は「きっかけ」づくり。本当の実践は地域の中で養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 子供だけでなく大人も含めた「学びの場」 自ら育てる、他と共に育み合う学校 <p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> 「地域連携」「中高連携」「公私連携」により、学びの幅を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己表現を磨ける学び 学び→まとめ→伝える（表現） <p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> 「体験」（地域、社会、大人）から学ぶ。朝日、山形、塩尻市をフィールドに学ぶ。
E	<ul style="list-style-type: none"> 自ら行動して失敗からも学ぶことができる生徒 いろいろなことに興味を持つ生徒 主体的に活動できる、意見を言える生徒 <p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> 多くの事に関心を持ち主体的に活動し、失敗からも学ぶ姿勢を持てる生徒 	<ul style="list-style-type: none"> 他者の意見を尊重しながらお互いの意見を交換できる学校（他者尊重） 地域と連携した学校 <p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> 多くの選択を繰り返しながら学校生活を送る生徒が、その選択の材料となる「経験」を多く実現できる学校を目指したい 	<ul style="list-style-type: none"> 10年後も20年後も学び続けられる 課題：生徒が15歳で自ら選択できるだろうか 机上の与えられる学力、記憶力を有するだけではなく、社会を広く見ることができる能力、「生きる力」を与えられる、また取得できる学校 <p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> 将来、「学び続けられる力」、「生きる力」を養うために幅広く経験ができる学校

第4回塩尻総合学科新校再編実施計画懇話会 グループワーク (テキストマイニングによる分析)

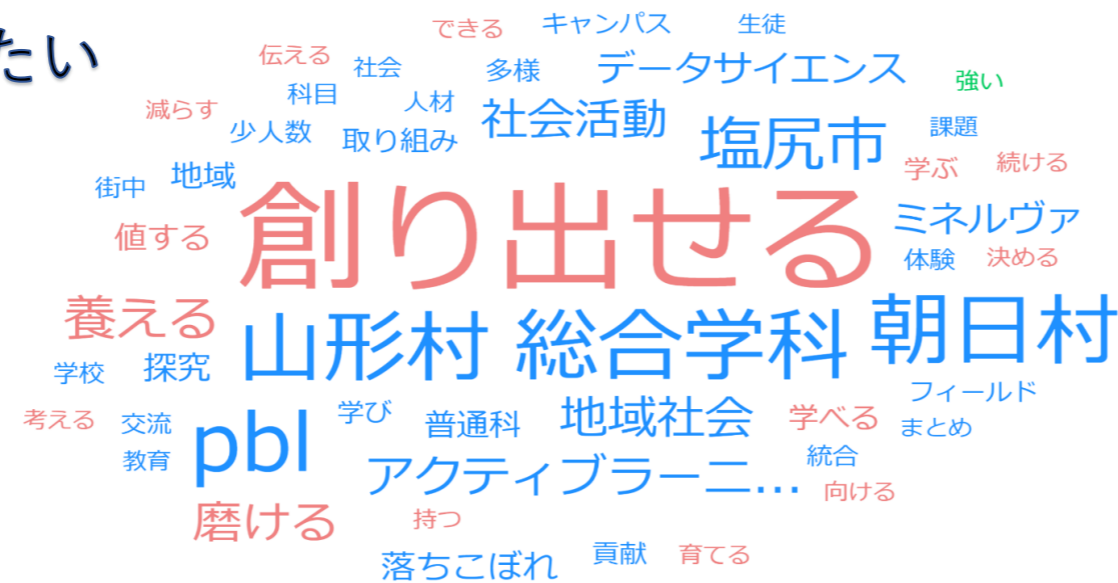


テキストマイニングとは
 テキストデータから有益な情報を抽出する分析手法
 (NTTコム オンライン <https://www.nttcoms.com/service/TIBCO/glossary/text-mining/>)

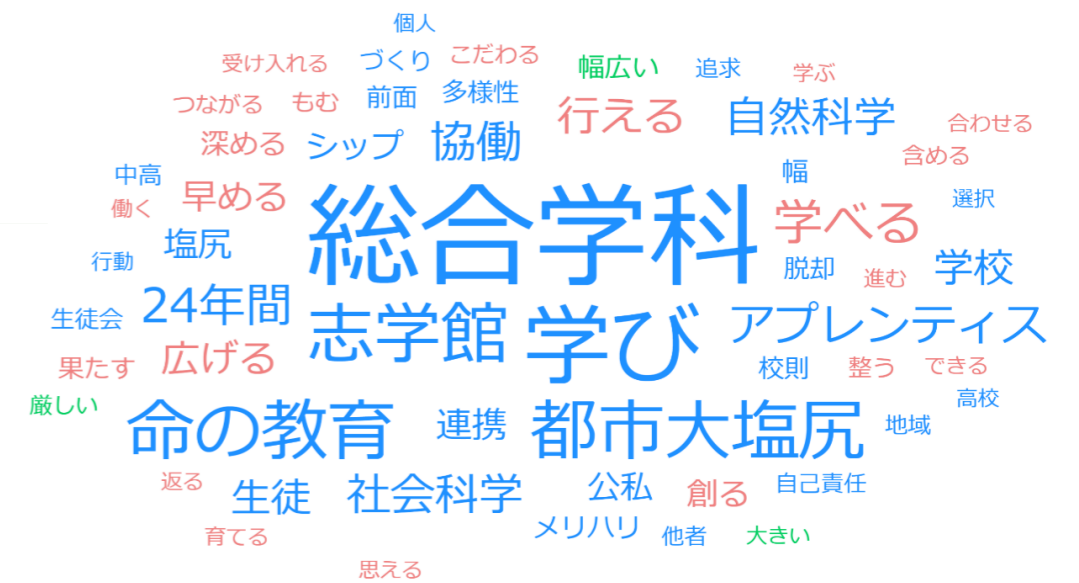
分析ツール
 User Local AI テキストマイニング <https://textmining.userlocal.jp/>

分析の方法
 グループワークで、付箋等にかかれた内容を分析ツールに入力して解析させます。
 ここに示した解析結果は「ワードクラウド」というもので、スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさと色で図示しています。単語の色は品詞の種類で異なり、青色が名詞、赤色が動詞、緑色が形容詞、灰色が感動詞を表しています。

こんな生徒を育てたい



目指す学校像



生徒がどんなことができる学校にしたいか

第4回塩尻総合学科新校再編実施計画懇話会 グループワークまとめ（一覧）

テーマ＜こんな生徒を育てたい＞

出された意見		
○コミュニケーション能力が高い生徒 ○話を聞くことができる ○自分の意見が言える人間の育成		
○探究的に学べる生徒 ○幅広く学び体験する中から、自分のやりたいことを見つけ、とことん追究する生徒		
○アイデアが出せる ○創造力のある生徒		
○大学生のような主体性・自主性のある生徒		
○メンタルを強く ○行動力と発想力		
○社会に貢献できる ○地域との関わりを大切にできる生徒 ○社会を変えるために学び地域の課題を解決できる生徒		

各グループのまとめ

- 多くの事に関心を持ち主体的に活動し、失敗からも学ぶ姿勢を持てる生徒
- 主体性・自主性を持ち地域と関わり、地域の課題を見つけ解決できる生徒
- 地域の課題を見つけ、主体的に解決することができる生徒
- 学校は「きっかけ」づくり。本当の実践は地域の中で養う。

テーマ＜目指す学校像＞

出された意見		
○頑張りたいことを語る学校 ○やりたいことをやれる「環境・時間」を確保した学校		
○自分の学びたいことを専門的に学び深めることができる学校 ○原点に戻り、進学にこだわらないやりたいことのできる学校		
○自己実現ができる学校 ○自分の考えを自ら発言できる学校 ○自然環境と社会科学を融合できる学校		
○様々なことを学び、生徒自身が主体的に考えることができる学校		
○多様性を受け入れる学校 ○他者の意見を尊重しながらお互いの意見を交換できる学校（他者尊重） ○良識や思いやりを育てられる学校		
○自ら育てる、他と共に育み合う学校 ○子供だけでなく大人も含めた「学びの場」 ○地域と連携した学校		

各グループのまとめ

- 「地域連携」「中高連携」「公私連携」により、学びの幅を深める。
- 多くの選択を繰り返しながらその選択の材料となる「経験」を多く実現できる学校を目指したい
- 多様なニーズに応えられ、生徒自身が主体で何でも学べる学校

テーマ＜目指す学校像＞

出された意見		
○この学校で学びたいという魅力を持った学校 ○「行きたい」と思える学校		
○自己表現を磨ける学び ○学び→まとめ→伝える（表現）		
○総合学科発表会のテーマを選ぶだけでなく、自分で決められるなど幅を持った学校 ○校則は生徒が作ることができる学校		
○地域に貢献できる生徒 ○地域と繋がりのある学校 ○サポートしたい学校 ○社会と結合できる学校		
○机上の与えられる学力、記憶力を有するだけでなく、社会を広く見ることができる能力、「生きる力」を与えられる、また取得できる学校		
○10年後も20年後も学び続けられる ○課題：生徒が15歳で自ら選択できるだろうか		

各グループのまとめ

- 地域と繋がりや関わりのある学校
（具体的に塩尻のぶどうとワイン、デジタルの先駆けのエプソンと関わる学校）
- 「体験」（地域、社会、大人）から学ぶ。朝日、山形、塩尻市をフィールドに学ぶ。
- 将来、「学び続けられる力」、「生きる力」を養うために幅広く経験ができる学校

塩尻総合学科新校再編実施計画懇話会 これまでに出された意見（1～3回）

	育てたい生徒像	目指す学校像	学び	地域連携
第11通学区高等学校教育懇話会 意見・要望書 (R3.12月)			<ul style="list-style-type: none"> ・探究的な学びの推進 ・生徒同士の学び合い、他者と協働した学び、地域社会における体験を通した学び、ICT、多様な生徒に個別に最適化された学びの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域人材や地域資源を最大限活用できる環境整備 ・組織的な連携の仕組みを構築 ・コーディネーターや外部人材の登用
再編・整備計画【三次】 考えられる学校像 (R5.1月)		<ul style="list-style-type: none"> ・希望進路や興味関心に基づいて、普通科目や職業科目、現代の課題に対応する学校設定科目の中から自分だけの時間割を主体的に創りながら自らのキャリアを構想する、キャリアデザイン高校 	<ul style="list-style-type: none"> ・単位制のメリットを活かし、他校や大学の授業や学校外の学習などを単位認定 ・県総合教育センターと連携し、総合学科高校をはじめとする県内の高校にオンライン授業を配信するセンター的機能を備えた高校 	<ul style="list-style-type: none"> ・塩尻市内唯一の県立高校として、両校の地域連携を継承する共学共創プラットフォームを構築し、地域資源を最大限活用する探究活動
懇話会（第1回～3回） 出された意見、感想用紙から	<ul style="list-style-type: none"> ・「総合学科とはこういうものだ」と発信できる学校。総合学科の中身を知る機会を増やすことで、一般的に認知され広がっていくと思う。 ・一人ひとりの個性・主体性が大切にされ、「あなたはあなたのままでいい」というメッセージに包まれた学校になってほしい。 ・ビジョン・ミッションを明確にして、広く志を持った学生を集めたい。 ・両校の伝統や持ち味、色合いを活かして、1+1が3にも4にもなるような学校になってほしい。 ・県内だけでなく全国にも広く知れ渡るような学校になってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の道を自分で選び自分で決める、それを自分の言葉で話せる人になってほしい。 ・他者への思いやりや道徳心も大切にしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の多様性に応える学びへの変革 ・主体的な取り組みと体験を通した学び ・学ぶ意欲を喚起するために、興味関心に支えられた学習 ・探究学習と教科学習の融合 ・可能な限り多彩な「身体的経験を伴う学習活動」 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域とのつながりを増やして、より良くして行ってほしい。 ・地域とのつながりを持っていくようにしてほしい。 ・地域社会と関わる学びを深めて行ってほしい。 ・地域の住民、事業者、大学等研究機関、行政などとの「共創」を体験できる授業や機会 ・塩尻市だから体験できるユニークなプロジェクト（ワイン、DX、自動運転等）への参画 ・塩尻市が保有する様々な行政アセット（スナバ、core塩尻、えんぱーく、えんてらす等）を最大限活用いただきたい。 ・地域社会とのつながりのある体験や学びを展開 ・活躍の場、チャンス場として、ぜひ地域をどんどん活用してほしい。 ・地域の小中学校、専門学校も活用してもらい、そこで学んだことを単位として認めてもらえたらおもしろいのではないかと。